

算4-0902チ01



① 次の計算をしなさい。 [3点×4]

(1)  $400 - (310 - 150)$

(2)  $9 \times 5 - 24 \div 4$

(3)  $6 \times (13 - 9 \div 3)$

(4)  $6 \times (13 - 9) \div 3$

② 次の問題を1つの式に表して、答えをもとめなさい。 [5点×2]

(1) 1こ80円のクッキーを15こ買って、200円のかごにつめてもらいました。2000円だと、おつりはいくらになりますか。

(式)

(答え)

(2) 1こ100円の消しゴムと1本60円のえんぴつを組にして買います。800円で何組買えますか。

(式)

(答え)

③ くふうして計算しなさい。 [4点×4]

(1)  $92 + 37 + 63$

(2)  $25 \times 24$

(3)  $97 \times 32$

(4)  $64 \times 12 + 36 \times 12$

④ 下の式は、右の図のご石の数をもとめた式です。 [4点×3]

それぞれの図の考え方ですか。

(1)  $2 \times 5 + 4 \times 5$

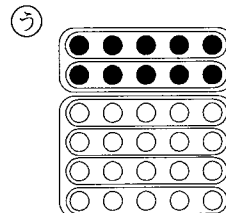
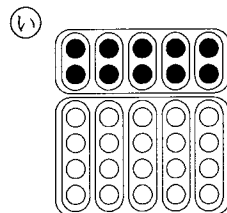
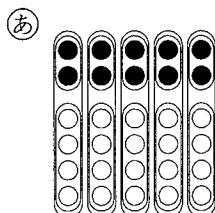
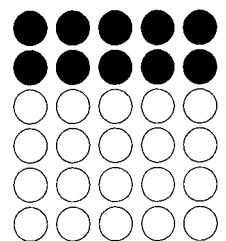
(2)  $(2 + 4) \times 5$

(3)  $5 \times 2 + 5 \times 4$

( )

( )

( )



式と計算

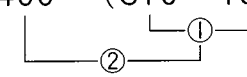
算4-0902チ01

## 解答

- ① (1) 240 (2) 39 (3) 60 (4) 8
- ② (1) (式)  $2000 - (80 \times 15 + 200) = 600$  (答え) 600円  
(2) (式)  $800 \div (100 + 60) = 5$  (答え) 5組
- ③ (1) 192 (2) 600 (3) 3104 (4) 1200
- ④ (1) い (2) あ (3) う

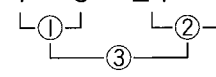
解説

① ( ), +, -, ×, ÷ がまじった計算では, まず ( ) の中を計算し, 次に ×, ÷, そして +, - のじゅんに計算します。

$$(1) \quad 400 - (310 - 150)$$


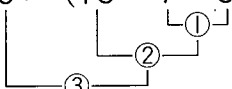
$$= 400 - 160$$

$$= 240$$

$$(2) \quad 9 \times 5 - 24 \div 4$$


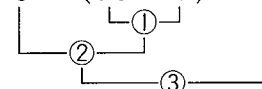
$$= 45 - 6$$

$$= 39$$

$$(3) \quad 6 \times (13 - 9 \div 3)$$


$$= 6 \times (13 - 3)$$

$$= 6 \times 10 = 60$$

$$(4) \quad 6 \times (13 - 9) \div 3$$


$$= 6 \times 4 \div 3$$

$$= 24 \div 3 = 8$$

② (1) (出したお金) - ((クッキーの代金) + (かごの代金)) = (おつり)

$$2000 - (80 \times 15 + 200) = 2000 - (1200 + 200)$$

$$= 2000 - 1400 = 600 \text{ (円)}$$

(2) (出すお金) ÷ ((消しゴム1この代金) + (えんぴつ1本の代金)) = (組の数)

$$800 \div (100 + 60) = 800 \div 160$$

$$= 5 \text{ (組)}$$

③ (1)  $92 + 37 + 63 = 92 + (37 + 63)$

$$= 92 + 100$$

$$= 192$$

(2)  $25 \times 24 = 25 \times 4 \times 6$

$$= (25 \times 4) \times 6$$

$$= 100 \times 6$$

$$= 600$$

(3)  $97 \times 32 = (100 - 3) \times 32$

$$= 100 \times 32 - 3 \times 32$$

$$= 3200 - 96$$

$$= 3104$$

(4)  $64 \times 12 + 36 \times 12 = (64 + 36) \times 12$

$$= 100 \times 12$$

$$= 1200$$

④ ㊸は, 黒石2こと白石4こを合わせたまとまりが5つあるという考え方。

もとめる式は  $2 + 4$  の5倍だから, (2)

㊹は, 黒石2このまとまりが5つと, 白石4このまとまりが5つを合わせる考え方。  
もとめる式は  $2 \times 5$  と  $4 \times 5$  の和だから, (1)

㊺は, 黒石5このまとまりが2つと, 白石5このまとまりが4つを合わせる考え方。  
もとめる式は  $5 \times 2$  と  $5 \times 4$  の和だから, (3)